

セミナー

第1回 KGU高等教育セミナー

「FD」10年の“リフレクション” 関東学院大学の取り組みを振り返る

日時 2月26日(水) 13:30~17:00 (受付13:00~)

会場 関東学院大学 金沢八景キャンパス Foresight 21 (3階 F-302 教室)

第1部 基調講演

◆「ティップス先生のリフレクション——日本型FDの過去・現在・未来」

【講師】池田 輝政 氏 (名城大学大学院 大学・学校づくり研究科長・教授)

1948年生。専攻：高等教育経営論・教育行政学。九州大学助手、大学入試センター・メディア教育開発センター・名古屋大学教授を経て現職(元副学長・教育担当理事)。組織における人の学びと成長をテーマに教育職員の教育・研修に携わる一方、ペダゴジー(教授学)を基本としたカリキュラム設計・授業設計の革新に取り組む。『成長するティップス先生』など、著書・論文多数。



第2部 パネル・ディスカッション

◆「関東学院大学のFD活動を振り返る——日常的相互研修の自己組織化へ」

【パネリスト】 井田 瑞江 (文学部) 吟谷 泰裕 (経済学部)
浅野 俊哉 (法学部) 辻森 淳 (理工学部)
黒田 泰介 (建築・環境学部) 鈴木 公基 (人間環境学部)
坂梨 薫 (看護学部) 司会：松下 倫子 (高等研次長)

【ゲスト・コメンテーター】 池田 輝政 氏



お問合せ先

関東学院大学 高等教育研究・開発センター 〒236-8501 横浜市金沢区六浦東 1-50-1 Tel:045-786-7809

第1回 KGU 高等教育セミナー

「FD」10年の“リフレクション”

関東学院大学の取り組みを振り返る

日時

2月26日(水) 13:30~17:00 (受付13:00~)

会場

関東学院大学 金沢八景キャンパス Foresight 21 (3階 F-302 教室)

〔開催の趣旨〕

FD (ファカルティ・ディベロップメント) という用語が、初めて政策文書に現れて15年(98年大学審答申)、大学設置基準改正による実施義務化を受けた「学士力」答申(2008年中教審)では、「単なる授業改善のための研修と狭く解するのではなく、我が国の学士課程教育の改革を目的とした、教員団の職能開発として幅広くとらえることが適当」と説かれ、その具体化は今日なお“大学改革”の中心課題であり続けています。

わが関東学院大学においても、2003年度の第1回授業評価アンケート実施を皮切りに、2004年のFD支援委員会発足、2007年以降の各学部FD委員会規程の制定等、その取り組みは絶えず模索され、この10年間、様々な事例・反省が蓄積されてきています。近年では、公開授業の全学実施(2010年)、全学教員研修会開催(2011年)、そして、高等教育研究・開発センター及びIR推進室の設置(2013年)等、学部教育の垣根を超えた「学士課程教育」再構築に向けた全学的体制が整いつつあります。

そこで今回、当センターは主催第1回「KGU 高等教育セミナー」の開催に際し、ティーチング・ティップスの開発と実践の第一人者である池田輝政氏(名城大学大学院 大学・学校づくり研究科長・教授)を講師としてお迎えし、少なくとも2003年以降、10年にわたる本学のFD活動について、皆で“reflection”する機会を持ちたく考えました。FDに関して、各学部の取り組みを改めて振り返り、それぞれの実践例や反省点を全学・一般の共有資産とすると同時に、今後のFDやSDの在り方、ひいては、本学及び日本高等教育の在るべき姿を、共に考え、行動するための契機といたしたく存じます。

学内外の皆様の積極的なご参加を歓迎いたします。

〔プログラム〕

受付開始: 13:00~

開会の挨拶

13:30~13:40

学長 規矩 大義

第1部 基調講演

13:40~14:40

『ティップス先生のリフレクション』

~日本型FDの過去・現在・未来』

【講師】 池田 輝政 氏 (名城大学)

>>>> 質疑応答 (10分) <<<<<

第2部 パネル・ディスカッション

15:00~16:30

『関東学院大学のFD活動を振り返る』

~日常的相互研修の自己組織化へ』

【パネリスト】 井田 瑞江 (文学部)
吟谷 泰裕 (経済学部)
浅野 俊哉 (法学部)
辻森 淳 (理工学部)
黒田 泰介 (建築・環境学部)
鈴木 公基 (人間環境学部)
坂梨 薫 (看護学部)

【コメンテーター】 池田 輝政 氏

司会 松下 倫子 (当センター次長)

>>>> 質疑応答 (20分) <<<<<

開会の挨拶

16:50~17:00

高等教育研究・開発センター長 出石 稔

★法学部(小田原キャンパス)へ中継します★

視聴会場・方法等につきましては、

後日ご連絡いたします。

お問合せ先

<http://kotoken.kanto-gakuin.ac.jp/>

E-mail:kotoken@kanto-gakuin.ac.jp

関東学院大学 高等教育研究・開発センター 〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 Tel:045-786-7809